	科	目 名		学年		
図学·製図 I:Basic Drawing for Engineering I 1C						
教 員		是一:YAMAMOT				
単位	授業時間	科目区分	授業形態	学修単位		
1	90分×15回	履修	講義/実習·前期	-		

授業 図学・製図の基礎を学ぶ。製図方法、投影法を理解し、製図用具(ドラフ概ター、コンパスetc.)を使い製作図面を書く。要

到 達 目 標 評価方法

(1)製図法(線種、記号)を理解する。 (2)第三角法による投影法を理解する。 (3)図示方法、寸法記入法を理解し製作図面 ②テスト 30% がまける

が書ける。								
学習·教育目標				C) JABEE基準1(2)				
	回	項	目	内 容				
	第1	はじめり製図概		講義概要(内容、評価方法) 製図とは、規格、製図道具の使い方、線の種類。 実習:線と円弧、長さと角の等分、内接6角形。				
	第2	各種図	示法	投影法、等角図、キャビネット図、展開図 投影図:三角法				
	第3	製図用	具の使	実習:ドラフターの使い方				
	第4	投影法		三角法の理解				
授	第5	投影法		実習:三角法の図面				
	第6 投影法			実習: 三角法の図面				
業	第7	7 投影法		実習: 三角法の図面				
	第8	中間まとめ		中間試験				
計	第9 図面の書き方			図形の表し方、図の配置、断面図、特別な図示法、図形の省略、寸法線、寸法記入法、寸法記号				
	第10	図面の	書き方	実習: 図面の作成				
画	第11	図面の書き方		実習: 図面の作成				
	第12 寸法記入		入法	実習: 図面の作成				
	第13	3 寸法記入法		実習: 図面の作成				
	第14	寸法記	入法	実習: 図面の作成				
	第15	まとめ		全体の学習事項のまとめを行う。				
			習においては教科書、諸元表等の資料を参照しな 成させていく実戦型の習慣を身に付ける。					
関連科目 図学・製		図学・製	図Ⅱ					
		製図(H25						
			とづく標準製図法(大西 清・理工学社)					
		テスト及	び実習提出図にて評価する。					
副担当教員		根來 宗孝						
備考								